

トヨタ純正LEDフォグランプ交換用灯具キット 〈12V車用〉

この度は、トヨタ純正LEDフォグランプ交換用灯具キットをお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。
 正しく、安全にお使いいただくために、ご使用前に本「取扱い説明書」をよくお読みください。
 また、本製品をご利用になる期間中、この取扱い説明書は、紛失しないように大切に保管してください。

△ ご注意

本製品は、トヨタ品番 R側：81210-30420/L側：81220-30370、R側：81210-48050/L側：81220-48050
 R側：81210-48051/L側：81220-48051のトヨタ純正LEDフォグランプとの交換用灯具になります。
 上記、トヨタ品番を確認の上、作業を行ってください。

RGH-P545 トヨタ純正LEDフォグランプ交換用灯具キット

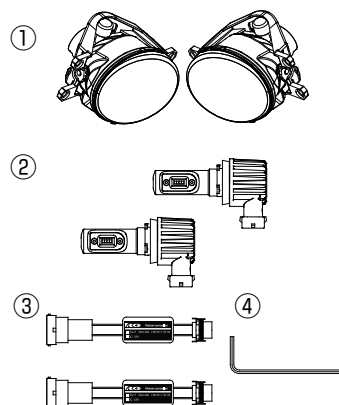
コンパクトスター 6000K 製品仕様/部品構成

○製品仕様

- ・フォグランプユニット
 バルブ形状：H16
 材質：樹脂レンズ、リフレクター
 ※HID、30W以上のLEDバルブ
 は使用できません。
- ・コンパクトスターフォグバルブ
 使用電圧範囲：9V～18V
 消費電力：12V/12W

○部品構成

- ①フォグランプユニット左右 各1個
 単品品番
 L：RGH-P557、R：RGH-P556
- ②コンパクトスターフォグバルブ 2個
 付属バルブ品番
 RGH-P541(6000K)
- ③タイラップ 2個
- ④六角レンチ 1個



RGH-P546 トヨタ純正LEDフォグランプ交換用灯具キット

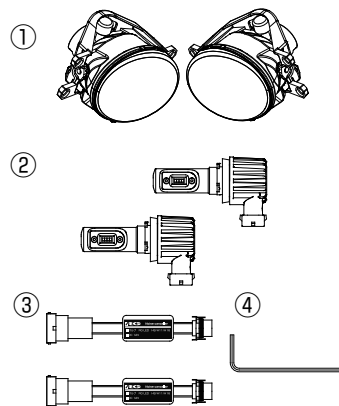
コンパクトスター 2800K 製品仕様/部品構成

○製品仕様

- ・フォグランプユニット
 バルブ形状：H16
 材質：樹脂レンズ、リフレクター
 ※HID、30W以上のLEDバルブ
 は使用できません。
- ・コンパクトスターフォグバルブ
 使用電圧範囲：9V～18V
 消費電力：12V/12W

○部品構成

- ①フォグランプユニット左右 各1個
 単品品番
 L：RGH-P557、R：RGH-P556
- ②コンパクトスターフォグバルブ 2個
 付属バルブ品番
 RGH-P543(2800K)
- ③タイラップ 2個
- ④六角レンチ 1個



RGH-P554 トヨタ純正LEDフォグランプ交換用灯具キット

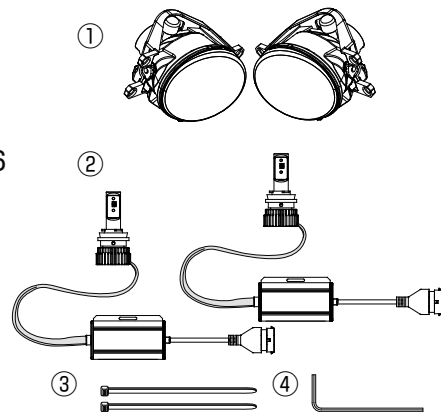
ツインカラー 6500K/2800K 製品仕様/部品構成

○製品仕様

- ・フォグランプユニット
 バルブ形状：H16
 材質：樹脂レンズ、リフレクター
 ※HID、30W以上のLEDバルブ
 は使用できません。
- ・ツインカラーフォグバルブ
 使用電圧範囲：9V～32V
 消費電力：12V/12W

○部品構成

- ①フォグランプユニット左右 各1個
 単品品番
 L：RGH-P557、R：RGH-P556
- ②ツインカラーフォグバルブ 2個
 付属バルブ品番
 RGH-P551
- ③タイラップ 2個
- ④六角レンチ 1個



⚠ 安全に関するご注意 ※ご使用になる前に必ずお読みください。

- レンズ面に物をぶつけたり、無理な力を加えたりしないでください。レンズが破損し飛散した場合、ケガの原因となることがあります。
- 点灯中や点灯直後はランプやバルブが熱いので手や肌など触れないでください。ヤケドの原因となることがあります。作業は、ランプスイッチをOFFにし、ランプが冷えてから作業を行ってください。
- 点灯中の光を間近で長時間見つめないでください。目が痛くなったり、視力障害の原因となります。
- 火災の原因となりますので、紙や布などでランプ本体をおおったり、燃えやすいものや引引火する危険性の雰囲気(ガソリン可燃性スプレー、シンナー、ラッカー、粉じんなど)で使用しないでください。
- 分解、改造は行わないでください。火災、ケガ、故障の原因となります。
- 走行中に異常な振動や音等を感じたら、直ちに安全な場所へ停車し、よく点検を行ってください。
- 車両に下記の装備が装着されている車両は、純正バルブの装着を前提に設計されている為、本製品を装着すると正常に作動しなくなる恐れがあります。本製品を使用したことによる車両装置の誤作動や動作不良、それらにより発生した事故や損害については一切の責任を負いかねますので予めご了承願います。
 - ・衝突被害軽減ブレーキ ・クルーズコントロール ・車線逸脱防止支援センサー ・誤発進制御機能 ・クリアランスソナー
 - ・駐車支援システム ・超音波を使用した装置 ・AFS ・その他、カメラ、ミリ波レーダー、赤外線レーザー

⚠ 使用に関するご注意 ※ご使用になる前に必ずお読みください。

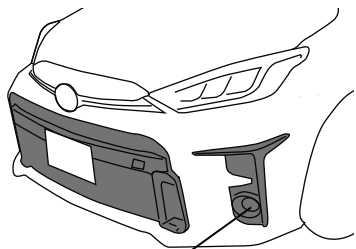
- 本製品は、自動車用フォグランプです。自動車以外の用途には使用しないでください。
- 本製品は、12V車専用です。12V車以外での使用はしないでください。
- 法規上、フォグランプは同時に3灯以上点灯することができません。
- 本製品の光源はLEDバルブを使用しております。補修交換の際は、弊社専用LEDバルブをご使用ください。
- フォグランプを点灯するとオーディオ等にノイズが入る場合がありますが、故障ではありません。
- 本製品は雨天走行や洗車などにより、レンズ内が一時的に曇ることがあります。また、ランプ内と外気の温度差により、空気中の湿度がレンズ内に結露することがありますが、これらは雨天時などに窓ガラスが曇るのと同様な現象で、機能上の問題はありません。
- バッテリー保護の為、エンジン停止後の長時間点灯はさけてください。
- 防水キャップは外さないでください。水の浸水による故障の原因となります。
- 塗装などに悪影響を与える原因となりますので、ランプを洗浄する場合は、水で薄めた中性洗剤を使用し水洗いしてください。ベンジンやシンナー系薬品は絶対に使用しないでください。
- 装着後は、必ず、光軸確認をお願い致します。

⚠ 取扱(取付)に関するご注意 ※ご使用になる前に必ずお読みください。

- 作業は平らな場所で、車両が動きださないように安全を確保してから行ってください。
 - エンジンルームが十分に冷えてから取付作業を行ってください。ヤケドの原因となります。
 - コネクターを外す際は、コードを引っ張らず、コネクター本体を持って外してください。
 - エンジン、ランプスイッチをOFFにしてから、エンジンルームが十分に冷えてから、作業を行ってください。
 - 本製品を取付けの際には、本取扱説明書、LEDバルブ説明書及び車両メーカー作成の作業マニュアル、電気配線図に従い、注意して作業を行ってください。バッテリーアースを取外す際は、車種により車両側に誤作動が起こる場合があります。詳しくは、車両メーカー作成の作業マニュアル又は、メーカーへ問い合わせをお願いいたします。
 - 装着の際、車両によってはバンパーの脱着が必要な場合があります。
- 【重要】** 運行補助装置または自動運転装置がバンパーに組み込まれている車両において、バンパーを脱着して取付作業をする場合は必ず電子制御装置設備の認証を受けた事業所に作業を依頼してください。バンパーを外すと当該装置が正常に作動しなくなる可能性があります。
- ランプ本体は、車両に取付ける際、右、左、上下方向があります。取付方向を間違わない様、取付けを行なってください。
 - 車両にランプ本体を固定する場合、車両の純正フォグランプを固定しているタッピングスクリューを使用して固定します。お取付けの際、タッピングスクリューの緩みが無い確認の上、増し締めしてください。しかし、強く締め付けると破損の原因となります。 ※参考 締め付けトルク $T=3.0\text{N}\cdot\text{m}$ (31kgf \cdot cm) タッピングスクリューの締め付けがゆるいと光軸のブレ、脱落の原因となります。確実に固定してください。
 - 作業終了後は、ランプ本体が確実に固定されているか確認を行なってください。取付けが不完全な場合、ランプ本体の落下の原因となります。
 - LEDバルブの放熱の妨げになる為、緩衝剤等で覆わないでください。

取付手順 フォグランプユニット、LEDバルブの取付け手順

下記のイラストは、GRヤリス(GXPA16.MXPA12)をモデルに作成しております。
 フェンダーライナーやフォグランプを脱着する際は、メーカー作業マニュアルを確認の上、安全に作業を行ってください。
 ※車両によりバンパー脱着が必要な場合があります。



純正LEDフォグランプ

1. 車体をリフトアップしボルトとクリップを外しフェンダーライナーをめくってください。(図1)

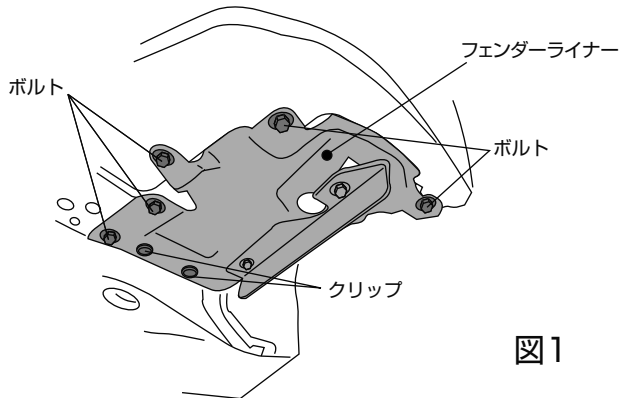


図1

2. リフトアップできない場合は、タイヤハウス側のクリップを外しフェンダーライナーをめくってください。(図2)

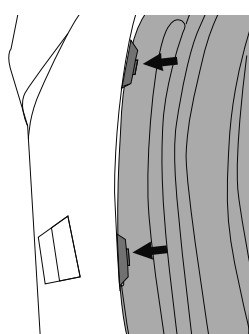
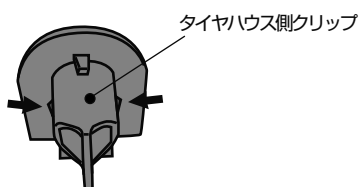


図2

アドバイス

クリップを外す際、バンパー内からクリップの2ヶ所のツメを押して、クリップをタイヤハウス側に押し出してください。



3. ①車両側電源コネクタを外し、②スクリューを取外し純正LEDフォグを外してください。(図3)

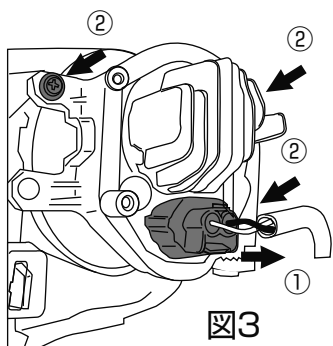


図3

アドバイス

・運転席側も同じ要領で作業を行なってください。

◎重要 車両によりバンパー脱着が必要な場合があります。運行補助装置または自動運転装置、センサーがバンパーに組み込まれている車両において、バンパーを脱着して作業をする場合は必ず電子制御装置設備の認証を受けた事業所に作業を委託してください。

4. 純正LEDフォグランプと同じ方法で、ランプ本体を車両へ確実に取付けてください。
 助手席側装着(図4-1、図4-2)
 フォグランプユニットとバンパー側の穴位置を合せ外したスクリューを使い、固定してください。

図4-1

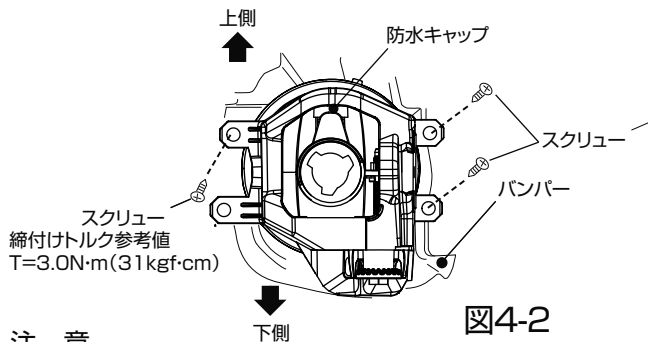
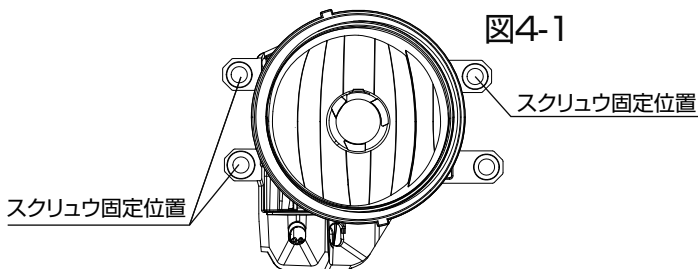


図4-2

注意

- ・フォグランプユニットの取付けの際、取付け方向を間違えない様、装着してください。
- ・フォグランプユニットを取付けの際、スクリューで固定する際、バンパー側は樹脂ですので、強く締め付けると破損の原因となります。

5. 取付けが終わりましたら、次は、付属バルブの取付作業になります。
 取付手順 付属バルブの取付を参考にして作業を実施してください。

取付手順 付属バルブの取付

1. 付属バルブをフォグランプに装着の場合、図1、2の様にLED発行面がリフレクターのカットに合せセンターに配置されるよう装着してください。LED発光面がずれていると本来の明るさやカットオフラインが乱れる場合があります。フォグランプ装着時には、図1、2を参考にし光軸調整を行ってください。

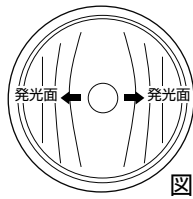


図1

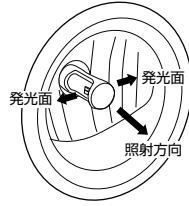
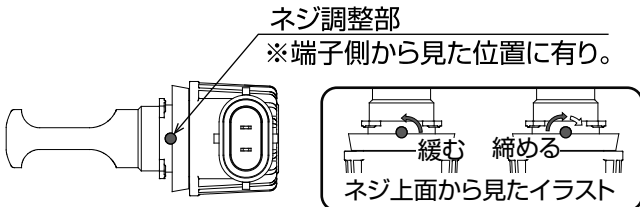


図2

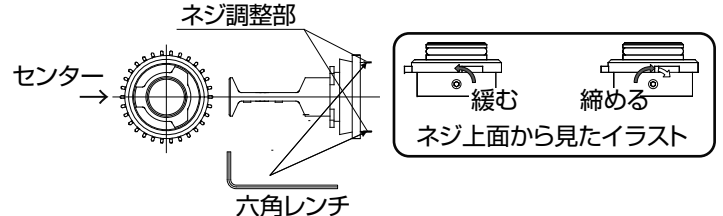
RGH-P545、P546 付属バルブの発光部調整方法



付属バルブ(RGH-P541、P543)

図1、2を参考に、フランジにあるイモネジ1ヶ所を付属の六角レンチで緩めてLED発光部を回転させ調整位置にて再度イモネジを締め固定してください。

RGH-P554 付属バルブの発光部調整方法



付属バルブ(RGH-P551)

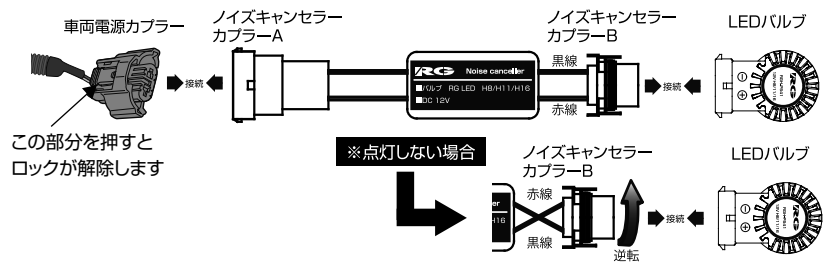
図1、2を参考に、フランジにあるイモネジ2ヶ所を付属の六角レンチで緩めてLED発光部を回転させ調整位置にて再度イモネジを締め固定してください。
※イモネジの締付けが弱いとバルブを装着する際、フランジが回転してしまう場合があります。イモネジを確実に締め、フランジが固定された事を確認し、フォグランプに装着してください。

2. 付属バルブをフォグランプに挿入取付してください。車両メーカーマニュアルを参照してください。

取付手順 配線方法

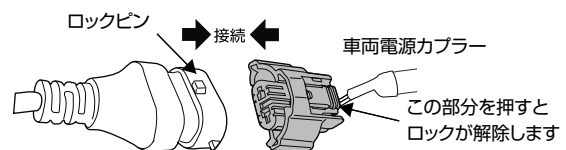
RGH-P545、P546 付属バルブの配線接続

付属バルブ(RGH-P541、P543)製品は、極性があります。テスターを使い、車両側電源カプラーの極性確認を行い装着作業を行ってください。下記のイラストの通りカプラーを接続してください。車両電源カプラーとキャンセラーカプラーAを接続してください。キャンセラーBとLEDバルブを接続します。カプラーを「カチッ」と音がするまで押し込み確実にロックしてください。



RGH-P554 付属バルブの配線接続

付属バルブ(RGH-P551)製品は、極性無しです。車両電源カプラーとLED FOGバルブのカプラーを接続してください。カプラーを「カチッ」と音がするまで押し込み確実にロックしてください。



取付手順 点灯確認

ORGH-P545、P546 付属バルブの点灯確認

エンジンを始動しポジションスイッチ、フォグランプスイッチをONにして、LEDバルブが正常に点灯すれば正常です。

ORGH-P554 付属バルブの点灯確認

エンジンを始動しポジションスイッチ、フォグランプスイッチをONにして、LEDバルブが正常に点灯、色の切替えが出来れば正常です。

※車両側のフォグランプのインジケータが正常に点灯しているか確認してください。また、警告表示が出ていない事を確認し問題が無ければ点灯テストを終了してください。

取付手順 光軸調整

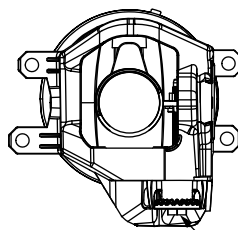
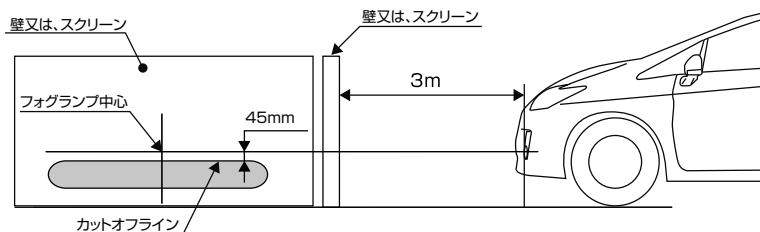
フォグランプの光軸調整は車両メーカーマニュアルを確認の上、下図のように必ず行ってください。

1. 車両を平坦な場所に停車し、壁又は、スクリーンに向かって平行にフォグランプを点灯させてください。

• P545、P546 付属バルブの光軸調整

フォグランプは光軸調整は車両メーカーマニュアルを確認の上、下図のように必ず行ってください。

光軸調整はフォグランプユニットの光軸調整機構にて調整してください。



光軸調整
※プラスチックドライバーで調整
できます。

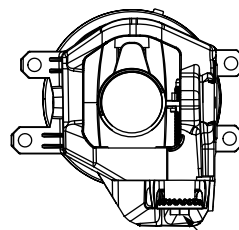
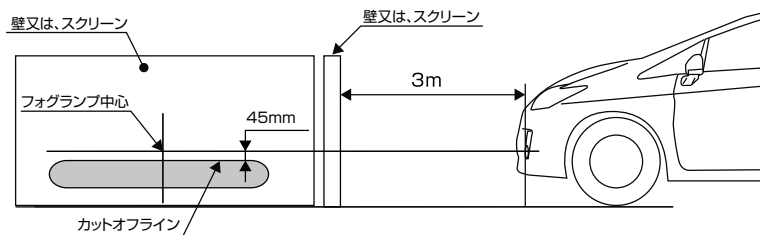
※光軸調整参考方法

上図のようにフォグランプを点灯して、3m前方の壁又は、スクリーンに向かって平行に照射。カットオフラインを基準にしてフォグランプ中心高さより45mm光軸（エーミング）を下げ他の交通を妨げないように調整してください。

• P554 付属バルブの光軸調整

工場出荷時の初期点灯はイエローが点灯します。イエローを点灯させフォグランプの中心の高さより下方にカットオフラインがくるよう調整します。

光軸調整はフォグランプユニットの光軸調整機構にて調整してください。



光軸調整
※プラスチックドライバーで調整
できます。

※光軸調整参考方法

上図のようにフォグランプのイエローを点灯して、3m前方の壁又は、スクリーンに向かって平行に照射。カットオフラインを基準にしてフォグランプ中心高さより45mm光軸（エーミング）を下げ他の交通を妨げないように調整してください。

取付手順 部品戻し

全ての作業が終了しましたら、バルブの取付状態とカプラー接続状態の確認後、フェンダーライナーを元の状態に戻し作業終了となります。

RGH-P554 付属バルブ イエロー/ホワイト切替え方法

本製品は、発光色をイエロー/ホワイトに切替える事が出来ます。

※イエロー光発光時は、視認性の悪いウェット路面を視認判別しやすいようにやや奥目まで照射し、「運転時視認ゾーン」を補助します。

ホワイト光発光時は、純正ヘッドライトが照射しにくい手前照射範囲を補う「ワイド照射」。

イエローとホワイトは、同時点灯はできません。

※注意 イエロー/ホワイトの切替え操作は、必ず、車両を停車させてから行ってください。

※下記のイラストはフォグランプスイッチのイメージです。

1.フォグランプを点灯させる

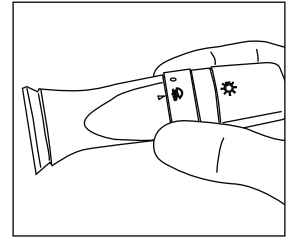
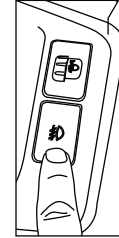
車両のフォグランプスイッチを操作し、フロントのフォグランプを点灯させてください。

工場出荷時の初期点灯は、イエローが点灯します。

車両によって、形状、操作方法はことなります。

2.イエロー/ホワイトの切替え

車両のフォグランプスイッチをON/OFF切替えて発光色が変わります。



イエローからホワイトへ切替え 点灯(イエロー)→消灯→点灯→消灯→点灯(ホワイト)

ホワイトからイエローへ切替え 点灯(ホワイト)→消灯→点灯→消灯→点灯(イエロー)

◎ポイント

・イエロー/ホワイトを切替える場合は、連続で2回繰替えす操作は2秒以内に行ってください。

点灯と点灯の時間が2秒以上超えると切替わりません。

・イエロー/ホワイトの切替えを行う場合、フォグランプを消灯している状態から始めてください。

・再度、イエロー/ホワイトを切替える場合は、誤動作防止の為、3秒以上消灯させてから切替えを行ってください。

○リセット機能

左右ランプの発光色が色違いになった場合、強制的に左右の点灯時の色をホワイトに合わせます。

左右が独立して点灯するランプ(コーナーリング機能付きのフォグランプ)に装着した場合や頻繁に点灯/消灯を繰り返したり、左右の

点灯/消灯のタイミングによって稀に左右の発光色の色違いになる場合があります。その様な場合は、以下の操作を行ってください。

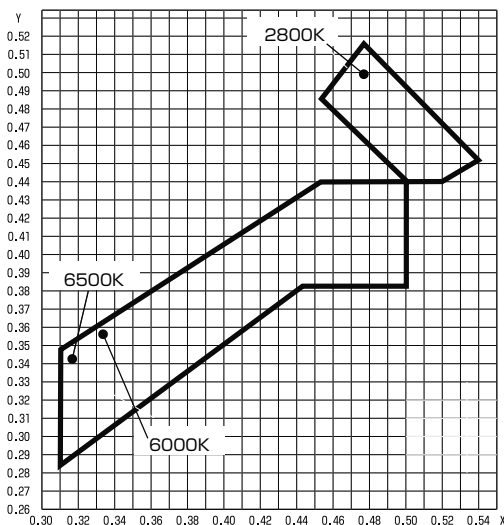
3秒以上消灯させ点灯/消灯を連続で5回繰り返します。

左右色違いから左右をホワイトへ切替え

点灯→消灯→点灯→消灯→点灯→消灯→点灯→消灯→点灯→消灯→点灯(左右ホワイト照射)

※操作は、5秒以内で行ってください。

車検対応の色度について



うす黄色 (淡黄色)

$$\begin{aligned} y &\geq 0.138 + 0.580x \\ y &\leq 1.290x - 0.100 \\ y &\geq -x - 0.940 \\ y &\leq -x + 0.992 \\ y &\geq 0.440 \end{aligned}$$

白

$$\begin{aligned} 0.500 &\geq x \geq 0.310 \\ y &\leq 0.150 + 0.640x \\ y &\geq 0.050 + 0.750 \\ 0.440 &\geq y \geq 0.382 \end{aligned}$$

○左図のグラフは、日本工業規格(JIS規格)D5500

白色/淡黄色範囲をグラフ化したものです。

色度測定を行ない、太線の柵内に入るとは

白色及び淡黄色と認められます。

本製品の発光色は、車検対応の白色/淡黄色の範囲

以内に位置しております。

車検試験官の目視による判断を行っており、灯具に

よっては車検に通らない場合がありますので、予め

ご了承ください。

また、本製品と灯具(レンズカット等)とのマッチング

により、ハロゲンバルブと比べ配光が変化してしまい

光軸が取れない場合があります。このような場合は

元のバルブに戻してください。

本製品は灯具の使用状況や仕様時間によって発光色が

変わる場合もあります。このような場合も元のバルブに

戻してください。

保証書

RGトヨタ純正LEDフォグランプ交換用灯具キットは、下記の規定に基づき、RGH-P554は、灯具、付属のバルブ(RGH-P551)は、購入より3年間の保証期間になります。

RGH-P545、P546は、灯具は、購入より3年間、付属のバルブ(RGH-P541、P543)は、購入より2年間の保証期間になります。

保証期間中に製品の性能に起因した不具合（不点灯）が発生した場合は、規定内容を良くお読みの上、LEDフォグバルブ保証書に現品と領収書（レシート可）を必ず添えて、お買い上げいただいた販売店へご用命ください。

1. 正常なご使用状態において、お買い上げより保証期間内の不具合については、1回限り無償にて代品を保証いたします。

なお、装着車両の対象は標準の自家用車に限ります。

（商用車や改造を施された車両でのご使用の場合は対象外とさせていただきます）

※ご注意：取付作業、取付費用が発生する場合は、恐れ入りますがお客様負担となります。

2. 保証につきましては、購入された製品と同一の代品での対応とさせていただきます。

3. 代替品が保証期間中に不点灯になった場合、保証の対象外となります。

4. 不点灯以外での外観上の変化、劣化につきましては、保証の対象外となります。

5. 次のような場合は、保証期間内であっても無効となりますのでご注意ください。

A. 保証書のご提示が無い場合。

B. 保証書の規定事項未記入、あるいは字句・印の改変がある場合。

C. 保証書にお買い上げ店の捺印、お買い上げ月日の明示がない場合、但し、ご購入時の領収書（レシート）での代用を認めます。※領収書（レシート）は保証書に貼り付けて保管してください。

D. 異常電圧、指定外の使用条件などによる原因で不点灯となった場合、または、誤ったご使用による原因で不点灯となった場合。

E. 火災、地震、水害、その他の天災や交通事故により不点灯、故障した場合。

F. 接続している他の部品に起因して生じた不点灯および故障。

G. お買い上げ後のお取り付け、移動時の落下による不点灯等および損傷。

6. 保証書は再発行致しません。

7. 保証書は日本国内においてのみ有効です。This warranty is valid only in Japan.

取扱い店へ

「保証書」ご記入の上、ご購入者様へお渡しください。

万一、未記入の場合には、保証が無効となりますので必ずご確認ください。

品名 / 品番		ツインカラーフォグバルブ/RGH-P554・コンパクトスターフォグバルブ/RGH-P545、P546		
お客様	お名前	フリガナ		
	住所	〒	都道府県	市町村 TEL ()
お買い上げ日	年 月 日			
装着車	車種: グレー	型式: ()	（型式）	
販売店	店名	フリガナ		
	住所	〒	都道府県	市町村 TEL ()
販売店印				

RG Lighting System

トヨタ純正LEDフォグランプ交換用灯具〈12V車用〉

この度は、トヨタ純正LEDフォグランプ交換用灯具をお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。正しく、安全にお使いいただくために、ご使用前に本「取扱い説明書」をよくお読みください。また、本製品をご利用になる期間中、この取扱い説明書は、紛失しないように大切に保管してください。※LEDバルブの取扱いについては、LEDバルブに同梱の「説明書」をご参照ください。

△ ご注意

本製品は、トヨタ品番 R側：81210-30420/L側：81220-30370、R側：81210-48050/L側：81220-48050 R側：81210-48051/L側：81220-48051のトヨタ純正LEDフォグランプとの交換用灯具になります。上記、トヨタ品番を確認の上、作業を行ってください。

※この取扱い説明書は、本製品をご利用になる期間中、紛失しないように大切に保管してください。

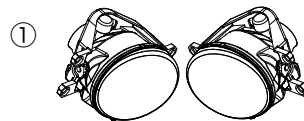
RGH-P555 トヨタ純正LEDフォグランプ交換用灯具 製品仕様/部品構成

○製品仕様

- ・フォグランプユニット
- バルブ形状：H16
- 材質：樹脂レンズ、リフレクター
- ※HID、30W以上のLEDバルブは使用できません。

○部品構成

- ①フォグランプユニットL/R 各1個
- 単品品番
- L：RGH-P557、R：RGH-P556



△ 安全に関するご注意 ※ご使用になる前に必ずお読みください。

- レンズ面に物をぶつけたり、無理な力を加えたりしないでください。レンズが破損し飛散した場合、ケガの原因となることがあります。
- 点灯中や点灯直後はランプやバルブが熱いので手や肌など触れないでください。ヤケドの原因となることがあります。作業は、ランプスイッチをOFFにし、ランプが冷えてから作業を行ってください。
- 点灯中の光を間近で長時間見つめないでください。目が痛くなったり、視力障害の原因となります。
- 火災の原因となりますので、紙や布などでランプ本体をおおったり、燃えやすいものや印引火する危険性の雰囲気(ガソリン可燃性スプレー、シンナー、ラッカー、粉じんなど)で使用しないでください。
- 分解、改造は行わないでください。火災、ケガ、故障の原因となります。
- 走行中に異常な振動や音等を感じたら、直ちに安全な場所へ停車し、よく点検を行ってください。
- 車両に下記の装備が装着されている車両は、純正バルブの装着を前提に設計されている為、本製品を装着すると正常に作動しなくなる恐れがあります。本製品を使用したことによる車両装置の誤作動や動作不良、それらにより発生した事故や損害については一切の責任を負いかねますので予めご了承願います。
- ・衝突被害軽減ブレーキ ・クルーズコントロール ・車線逸脱防止支援センサー ・誤発進制御機能 ・クリアランスソナー
- ・駐車支援システム ・超音波を使用した装置 ・AFS ・その他、カメラ、ミリ波レーダー、赤外線レーザー

△ 使用に関するご注意 ※ご使用になる前に必ずお読みください。

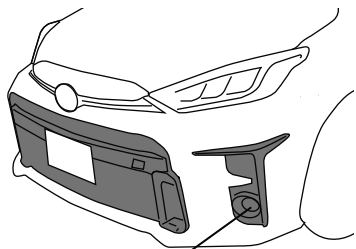
- 本製品は、自動車用フォグランプです。自動車以外の用途には使用しないでください。
- 本製品は、12V車専用です。12V車以外での使用はしないでください。
- 法規上、フォグランプは同時に3灯以上点灯することができません。
- 本製品の光源はLEDバルブを使用しております。補修交換の際は、弊社専用LEDバルブをご使用ください。
- フォグランプを点灯するとオーディオ等にノイズが入る場合がありますが、故障ではありません。
- 本製品は雨天走行や洗車などにより、レンズ内が一時的に曇ることがあります。また、ランプ内と外気の温度差により、空気中の湿度がレンズ内に結露することがありますが、これらは雨天時などに窓ガラスが曇るのと同様な現象で、機能上の問題はありません。
- バッテリー保護の為、エンジン停止後の長時間点灯はさけてください。
- 防水キャップは外さないでください。水の浸水による故障の原因となります。
- 塗装などに悪影響を与える原因となりますので、ランプを洗浄する場合は、水で薄めた中性洗剤を使用し水洗いしてください。ベンジンやシンナー系薬品は絶対に使用しないでください。
- 装着後は、必ず、光軸確認をお願い致します。

⚠ 取扱(取付)に関するご注意 ※ご使用になる前に必ずお読みください。

- 作業は平らな場所で、車両が動きださないように安全を確保してから行ってください。
 - エンジンルームが十分に冷えてから取付作業を行ってください。ヤケドの原因となります。
 - コネクタを外す際は、コードを引っ張らず、コネクタ本体を持って外してください。
 - エンジン、ランプスイッチをOFFにしてから、エンジンルームが十分に冷えてから、作業を行ってください。
 - 本製品を取付けの際には、本取扱説明書、LEDバルブ説明書及び車両メーカー作成の作業マニュアル、電気配線図に従い、注意して作業を行ってください。バッテリーアースを取外す際は、車種により車両側に誤作動が起こる場合があります。詳しくは、車両メーカー作成の作業マニュアル又は、メーカーへ問い合わせをお願いいたします。
 - 装着の際、車両によってはバンパーの脱着が必要な場合があります。
- 【重要】** 運行補助装置または自動運転装置がバンパーに組み込まれている車両において、バンパーを脱着して取付作業をする場合は必ず電子制御装置設備の認証を受けた事業所に作業を依頼してください。バンパーを外すと当該装置が正常に作動しなくなる可能性があります。
- ランプ本体は、車両に取付ける際、右、左、上下方向があります。取付方向を間違わない様、取付けを行なってください。
 - 車両にランプ本体を固定する場合、車両の純正フォグランプを固定しているタッピングスクリューを使用して固定します。お取付けの際、タッピングスクリューの緩みが無いか確認の上、増し締めしてください。しかし、強く締め付けると破損の原因となります。 ※参考 締め付けトルク $T=3.0N\cdot m(31kgf\cdot cm)$ タッピングスクリューの締め付けがゆるいと光軸のブレ、脱落の原因となります。確実に固定してください。
 - 作業終了後は、ランプ本体が確実に固定されているか確認を行なってください。取付けが不完全な場合、ランプ本体の落下の原因となります。
 - LEDバルブの放熱の妨げになる為、緩衝剤等で覆わないでください。

取付手順 フォグランプユニット、LEDバルブの取付け手順

下記のイラストは、GRヤリス(GXPA16.MXPA12)をモデルに作成しております。
 フェンダーライナーやフォグランプを脱着する際は、メーカー作業マニュアルを確認の上、安全に作業を行ってください。
 ※車両によりバンパー脱着が必要な場合があります。



純正LEDフォグランプ

1. 車体をリフトアップしボルトとクリップを外しフェンダーライナーをめくってください。(図1)

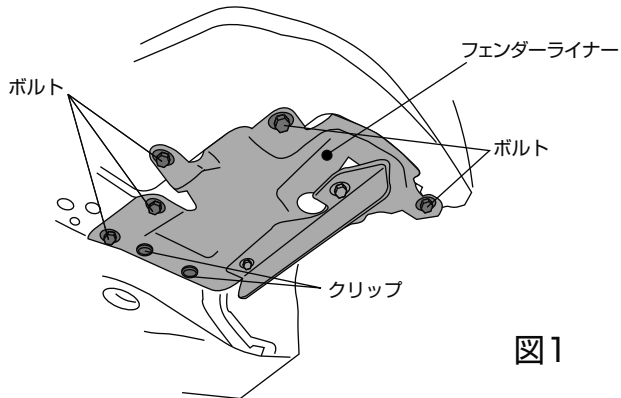


図1

2. リフトアップできない場合は、タイヤハウス側のクリップを外しフェンダーライナーをめくってください。(図2)

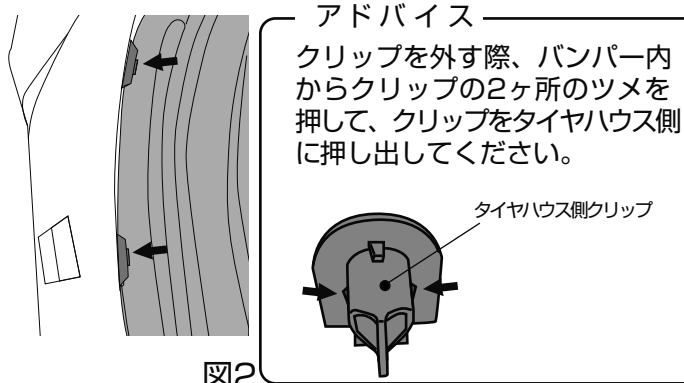
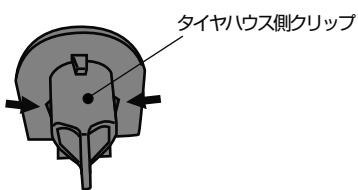


図2

アドバイス

クリップを外す際、バンパー内からクリップの2ヶ所のツメを押し、クリップをタイヤハウス側に押し出してください。



タイヤハウス側クリップ

3. ①車両側電源コネクタを外し、②スクリーンを外し純正LEDフォグを外してください。(図3)

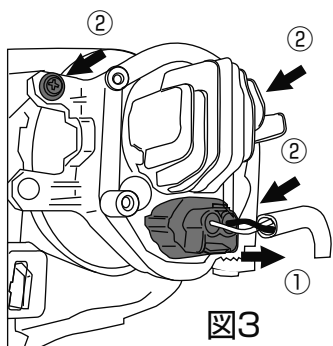


図3

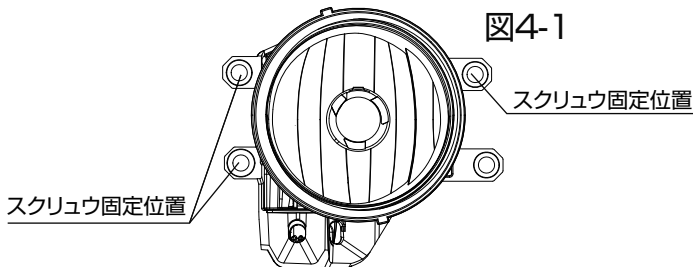
アドバイス

・運転席側も同じ要領で作業を行なってください。

◎重要 車両によりバンパー脱着が必要な場合があります。運行補助装置または自動運転装置、センサーがバンパーに組み込まれている車両において、バンパーを脱着して作業をする場合は必ず電子制御装置設備の認証を受けた事業所に作業を委託してください。

4. 純正LEDフォグランプと同じ方法で、ランプ本体を車両へ確実に取付けてください。
 助手席側装着(図4-1、図4-2)
 フォグランプユニットとバンパー側の穴位置を合せ外したスクリーンを使い、固定してください。

図4-1



上側

防水キャップ

スクリーン

バンパー

スクリーン
 締め付けトルク参考値
 $T=3.0N\cdot m(31kgf\cdot cm)$

下側

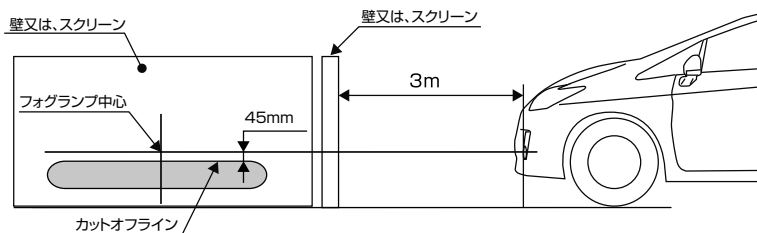
図4-2

注意

- ・フォグランプユニットの取付けの際、取付け方向を間違えない様、装着してください。
- ・フォグランプユニットを取付けの際、スクリーンで固定する際、バンパー側は樹脂ですので、強く締め付けると破損の原因となります。

5. 取付けが終わりましたら、次は、LEDバルブの取付作業になります。
 装着するLEDバルブの取付手順・取説を参考にして作業を実施してください。
6. 光軸調整
 LEDバルブの取付けが終わりましたら。光軸(エーミング)調整を行ってください。

光軸調整はフォグランプユニットの光軸調整機構にて調整してください。



※光軸調整参考方法

上図のようにフォグランプを点灯して、3m前方の壁又は、スクリーンに向かって平行に照射カットオフラインを基準にしてフォグランプ中心高さより45mm光軸(エーミング)を下げ他の交通を妨げないように調整してください。

7. 全ての作業が終了しましたら、バルブの取付状態とカプラー接続状態の確認後、フェンダーライナーを元の状態に戻し作業終了となります。

保証書

RGトヨタ純正LEDフォグランプ交換用灯具キットは、下記の規定に基づき、RGH-P555は、購入より3年間の保証期間になります。

保証期間中に製品の性能に起因した不具合（不点灯）が発生した場合は、規定内容を良くお読みの上、LED フォグバルブ保証書に現品と領収書（レシート可）を必ず添えて、お買い上げいただいた販売店へご用命ください。

1. 正常なご使用状態において、お買い上げより保証期間内の不具合については、1 回限り無償にて代品を保証いたします。

なお、装着車両の対象は標準の自家用車に限ります。

（商用車や改造を施された車両でのご使用の場合は対象外とさせていただきます）

※ご注意：取付作業、取付費用が発生する場合は、恐れ入りますがお客様負担となります。

2. 保証につきましては、購入された製品と同一の代品での対応とさせていただきます。

3. 代替品が保証期間中に不点灯になった場合、保証の対象外となります。

4. 不点灯以外での外観上の変化、劣化につきましては、保証の対象外となります。

5. 次のような場合は、保証期間内であっても無効となりますのでご注意ください。

A. 保証書のご提示が無い場合。

B. 保証書の規定事項未記入、あるいは字句・印の改変がある場合。

C. 保証書にお買い上げ店の捺印、お買い上げ月日の明示がない場合、但し、ご購入時の領収書（レシート）での代用を認めます。※領収書（レシート）は保証書に貼り付けて保管してください。

D. 異常電圧、指定外の使用条件などによる原因で不点灯となった場合、または、誤ったご使用による原因で不点灯となった場合。

E. 火災、地震、水害、その他の天災や交通事故により不点灯、故障した場合。

F. 接続している他の部品に起因して生じた不点灯および故障。

G. お買い上げ後のお取り付け、移動時の落下による不点灯等および損傷。

6. 保証書は再発行致しません。

7. 保証書は日本国内においてのみ有効です。This is warranty is valid only in japan.

取扱い店へ

「保証書」ご記入の上、ご購入者様へお渡しください。

万一、未記入の場合には、保証が無効となりますので必ずご確認ください。

品名 / 品番		トヨタ純正LEDフォグ交換用灯具 RGH-P555	
お客様	お名前	フリガナ	
	住所	〒 都道府県 市町村 ()	
お買い上げ日	年 月 日		
装着車	車種: グレード (年式)		
販売店	店名	フリガナ	
	住所	〒 都道府県 市町村 TEL ()	
販売店印			